



地域と密着した

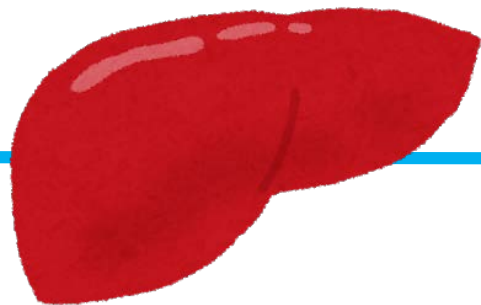
名古屋市立大学病院の新たな試み ～自治体・職域・病診連携を推進する肝炎対策～



井上 貴子 野尻 俊輔 田中 靖人

名古屋市立大学病院 中央臨床検査部 肝疾患センター





当院の肝炎対策



県との連携

県下自治体の
肝炎検査実態調査



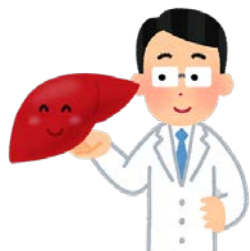
名古屋市との連携

フォローアップ事業
改善への意見交換



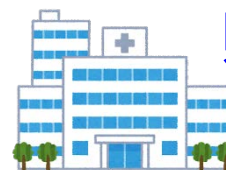
病診連携

肝炎用診療情報
提供書の運用



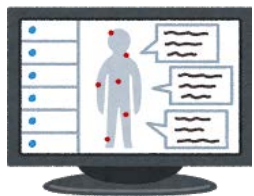
院内での連携

肝臓外来への紹介促進



県下拠点病院との連携

自治体や職域の肝炎検査
資材の共有



電子カルテでの肝炎対策

「アラート・オーダリングシステム」
の開発と改良



職域

協会けんぽ愛知支部
での肝炎検査促進



薬剤師会との連携

豊田加茂薬剤師会での
肝炎患者受診促進



資材の効果検証

愛知県版リーフレットの作成
自治体へ配布し効果検証

「紙1枚でできる！」肝炎対策

肝炎検査に関するアンケート（2017年度の状況をお教えてください）

自治体名・保健所名 _____ 現在の担当者ご芳名 _____
電話番号 _____ / eメールアドレス _____

Q1 肝炎検査実施件数と陽性者数をお教えてください

C型肝炎： _____ 件（陽性者 _____ 件（陽性者 _____ 名）

Q2 フォローアップ事業

自治体主催のフォローアップ事業は行なわれたか？

Q3 フォローアップ事業の陽性者数をお教えてください

C型肝炎： _____ 名中 _____ 名 ・ B型肝炎： _____ 名中 _____ 名

Q4 フォローアップ事業の陽性者数のうち、精密検査を受けた陽性者数をお教えてください

C型肝炎：同意者 _____ 名中 _____ 名 ・ B型肝炎：同意者 _____ 名中 _____ 名

Q5 陽性者へ受診勧奨を行ないましたか？行なった場合はどのような方法でしたか（手紙、電話、訪問など）？

行なった（方法： _____ ） ・ 行なわなかった

Q6 受診勧奨で受診しない陽性者へ再勧奨を行ないましたか？行なった場合はどのような方法でしたか（手紙、電話、訪問など）？

行なった（方法： _____ ） ・ 行なわなかった

Q7 フォローアップ事業への同意取得の状況をお教えてください

同意取得のタイミング…肝炎検査受検時 _____ ・ その他（ _____ ）
同意取得を行なった方…自治体の担当者 _____ ・ その他（ _____ ）

Q8 今後新たに開始する予定の取り組み・事業などがありましたら教えてください

（ _____ ）

ご協力ください、ありがとうございました
連絡先など個人情報（愛知県・名古屋市立大学以外）にもれることはありません
アンケートへの回答は肝炎対策改善の目的にのみ使用させていただきます

名古屋市立大学病院

紹介元医療機関の所在地および名称

B型・C型肝炎用

診療情報提供書

診療予約申込書と一緒に

FAXしてください

FAX 052-858-7411

平日 8:30～17:00

土 8:30～17:00

フリガナ	性別	男
患者氏名	生年月日	昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 歳)
住所	電話番号	
病名	□ C型肝炎 _____ その他・不明 _____	
肝疾患への現在の処方	□ 特になし □ その他 (_____) □ 強力ネオミノファーゲンシ	
既往歴・家族歴など		
検査結果	_____ (_____)	
「B型肝炎」 _____ 「C型肝炎」 _____		
HBs抗原：陽性・陰性 _____ HCV抗体：陽性・陰性 _____		
測定されていたらご記載ください □ HBe抗原：陽性・陰性 □ HBV-DNA 定量： (_____) log IU/mL ・ 陰性 □ HCV-RNA 定量： (_____) log IU/mL ・ 陰性		
今後の診療連携に関する希望		
□ 名古屋市での診断に任せる（自院での精密検査と治療の継続治療） □ 名古屋市で肝臓の精密検査と治療（自院での精密検査と治療の継続治療） □ その他 (_____)		
備考		

協会けんぽにご加入の皆様へ

肝炎ウイルス検査 実施のお知らせ

協会けんぽの健康診断（がん検診）と併せて、予防健診と同時に、
肝炎ウイルス検査を実施いたします。

通常2,041円のところ、**612円**で受け付けていますので、
ぜひこの機会にご利用ください。

（費用のお支払いは、一般健診受診時と同様です。ご確認ください。）

※過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は受診できません。

※集団（バス）健診の場合、事前のお申し込みとなります。

肝炎ウイルス検査実施概要

検査費用：2,041円 **612円**

申込方法：裏面をご記入ください。

検査方法：

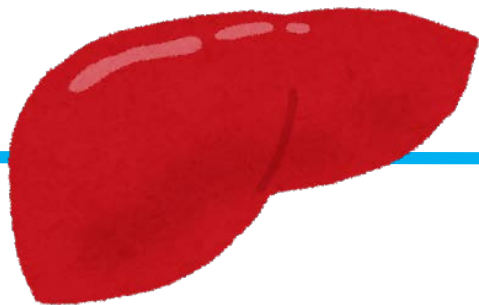
一般健診の採血の際、同時に採血をします。

特別な検査は必要ありません。

検査を希望する方は、裏面をご記入の上、
一般健診受診の際に、受付にご提出ください。



全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ



お伝えしたいこと

- 自治体

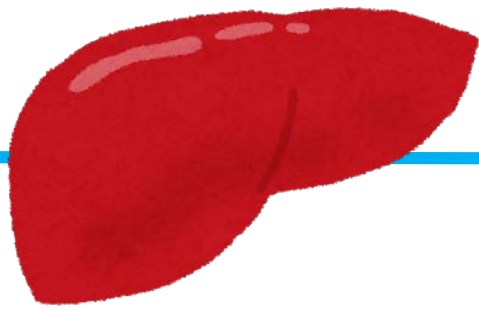
愛知県下自治体の肝炎検査実態調査

- 病診連携

肝炎用診療情報提供書の運用と効果

- 職域

協会けんぽ愛知支部での肝炎検査促進



お伝えしたいこと

- 自治体

愛知県下自治体の肝炎検査実態調査

- 病診連携

肝炎用診療情報提供書の運用と効果

- 職域

協会けんぽ愛知支部での肝炎検査促進

愛知県自治体肝炎検査の実態調査 2018年

3 0 健 対 号 外
平成30年4月27日

各保健所
生活環境(環境・食品)安全課 御中

保健医療局健康対策課長

B型・C型肝炎検査費用助成啓発リーフレット及びアンケートの配付について(通知)

B型・C型肝炎検査費用助成啓発リーフレットを別添のとおり送付しますので、事業の周知・啓発に活用してください。併せて、厚生労働省の「平成29年度厚生労働科学研究費補助金(肝炎等克服政策研究事業)職域等も含めた肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化研究班」からの依頼でアンケートを同封しました。本アンケートは、課題のある保健所・市町村を抽出するためではなく、より有効な事業方法の普及を目的としていますので、下記期限までに積極的な回答をお願いします。

また、別添の配付計画に基づき、貴管内の市町村にリーフレット及びアンケートを配付してください。

なお、リーフレットについては、公益社団法人愛知県医師会及び愛知県肝疾患診療連携拠点病院、愛知県肝疾患専門医療機関、愛知県B型・C型肝炎患者医療給付事業指定医療機関へ別に送付しました。

記

【アンケート回答先及び回答期限】

愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課結核・肝炎グループ

ファクシミリ 052-954-6917

平成30年6月14日(木)【必着】

【アンケートに関する問い合わせ窓口】

名古屋市立大学ウイルス学 井上貴子

電話 052-853-8191(平日10~17時)

メール clinoue@med.nagoya-cu.ac.jp

担 当 結核・肝炎グループ

電 話 052-954-6626(直通)

F A X 052-954-6917

メール kenkotsaisaku@pref.aichi.lg.jp

対象

愛知県下54市町村 & 12保健所

目的

より有効な事業方法の普及
(課題のある保健所・市町村の
抽出ではない)

実施時期

2018年5月中旬～7月中旬

回答方法

愛知県健康対策課へFAX

問い合わせ窓口

拠点病院(名古屋市立大学)

調査内容

肝炎検査に関するアンケート（2017年度の状況をお教えてください）

自治体名・保健所名 _____ 現在の担当者ご芳名 _____
電話番号 _____ /e メールアドレス _____

Q1 肝炎検査実施件数と陽性者数をお教えてください

C型肝炎： _____ 件（陽性者 _____ 名） ・ B型肝炎： _____ 件（陽性者 _____ 名）

Q2 フォローアップ事業を行ないましたか？

自治体主体で行なった・県のフォローアップ事業を活用した・行なわなかった

Q3 フォローアップ事業に同意した陽性者数をお教えてください

C型肝炎：陽性者 _____ 名中 _____ 名 ・ B型肝炎：陽性者 _____ 名中 _____ 名

Q4 フォローアップ事業に同意した陽性者数のうち、精密検査を受診した人数をお教えてください

C型肝炎：同意者 _____ 名中 _____ 名 ・ B型肝炎：同意者 _____ 名中 _____ 名

Q5 陽性者へ受診勧奨を行ないましたか？行なった場合はどのような方法でしたか（手紙、電話、訪問など）？

行なった（方法： _____） ・ 行なわなかった

Q6 受診勧奨で受診しない陽性者へ再勧奨を行ないましたか？行なった場合はどのような方法でしたか（手紙、電話、訪問など）？

行なった（方法： _____） ・ 行なわなかった

Q7 フォローアップ事業への同意取得のタイミングと同意取得を行なった方をお教えてください

同意取得のタイミング…肝炎検査受検時 ・ 陽性判明後 ・ その他（ _____）
同意取得を行なった方…自治体の担当者 ・ 委託医療機関（医師） ・ その他（ _____）

Q8 今後新たに開始する予定の取り組み・事業などがありましたら教えてください
（ _____ ）

ご協力ください、ありがとうございました
連絡先など個人情報（愛知県・名古屋市立大学以外）にもれることはありません
アンケートへの回答は肝炎対策改善の目的にのみ使用させていただきます

＊ B型肝炎・C型肝炎を分けて回答
検査件数と陽性者数 ＊

フォローアップ事業を行なったか
同意取得のタイミング
同意取得を行なった人
同意した陽性者数 ＊
同意者中の精密検査受診者数 ＊

受診勧奨の有無と方法
再勧奨の有無と方法

今後開始する予定の事業

52自治体・11保健所より回答

前回の調査 2017年

肝炎検診に関するアンケート

自治体名／担当者のお名前／ご連絡先

／

住民を対象とした肝炎検診を行っていますか

はい・いいえ

肝炎検診後の陽性者受診勧奨（フォローアップ事業）を行っていますか

はい・いいえ

受診勧奨後の受診調査や再勧奨を行っていますか

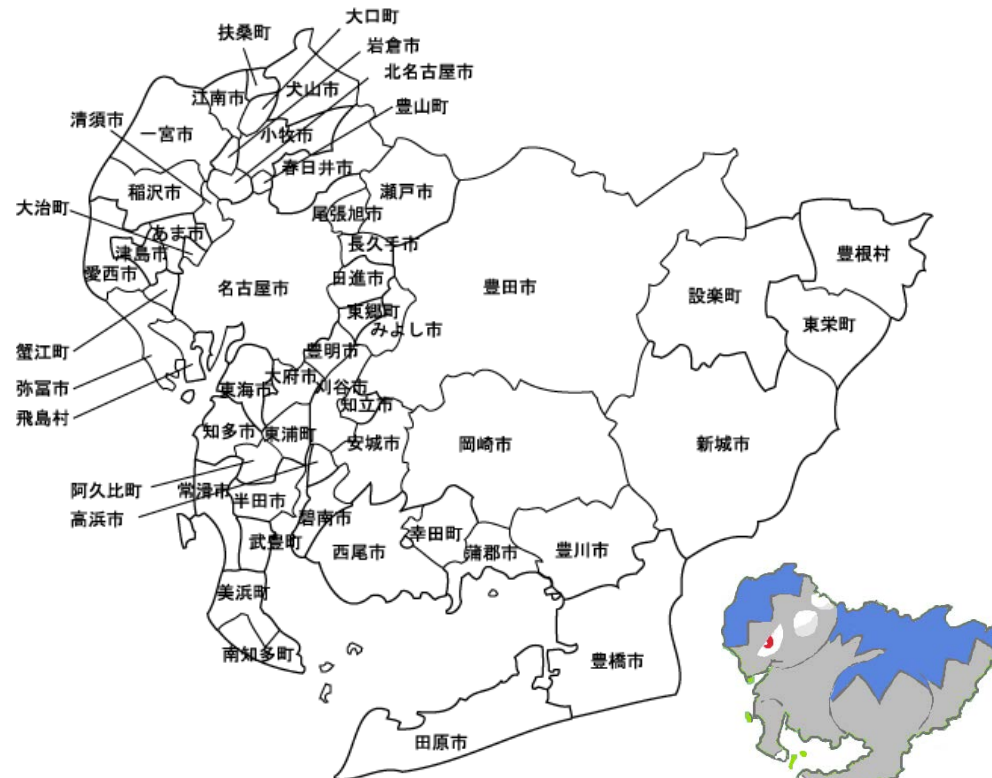
はい・いいえ

厚生労働省では肝炎等克服政策研究事業の一環として、肝炎検診をよりよくする研究班を設けています。
検診後の陽性者受診勧奨（フォローアップ事業）の導入支援、フォローアップ事業を導入している自治体では受診率向上に有効な受診勧奨資材（リーフレット）の紹介・文書作成のアドバイスなどを行っています。
その他、肝炎啓発に関するご相談を伺うことができます。
各自治体に合わせたサポートが可能で、県下にはすでに参加されている自治体もあります。
今後厚生労働省研究班からサポートさせて頂いてもよろしいですか。

はい・いいえ

ありがとうございました。
1年後にHBVリーフレットに関する簡単なアンケートをさせていただきます。

肝炎検診を行なっているか フォローアップ事業を行なったか 受診調査や再勧奨の有無 研究班からのサポートの可否



ズガイドス

愛知県下フォローアップ事業の普及状況

自治体名	今回の回答 フォローアップ事業	2017年の回答 受診勧奨を行っているか	2017年の回答 受診調査や再勧奨
1	自治体主体	はい	はい
2	自治体主体	はい	はい
3	自治体主体	はい	はい
4	自治体主体	はい	はい
5	自治体主体	はい	はい
6	自治体主体	はい	はい
7	自治体主体	いいえ	いいえ
8	自治体主体	はい	はい
9	自治体主体	はい	はい
10	自治体主体	いいえ	いいえ
11	県の事業を活用	いいえ	いいえ
12	県の事業を活用	いいえ	いいえ
13	県の事業を活用	いいえ	いいえ
14	県の事業を活用	はい	はい
15	県の事業を活用	はい	いいえ
16	県の事業を活用	はい	はい
17	県の事業を活用	いいえ	いいえ
18	県の事業を活用	はい	いいえ
19	行なわないが勧奨した	いいえ	いいえ
20	行なわないが勧奨した	いいえ	いいえ
21	行なわないが勧奨した	はい	はい
22	行なわないが勧奨した	いいえ	いいえ
23	行なわないが勧奨した	はい	いいえ
24	行なわないが勧奨した	はい	いいえ
25	行なわないが勧奨した	いいえ	いいえ
26	行なわないが勧奨した	いいえ	いいえ
27	行なわないが勧奨した	いいえ	いいえ
28	行なわないが勧奨した	はい	過去に陽性例なし
29	陽性者なし	はい	はい
30	陽性者なし	はい	いいえ
31	陽性者なし	はい	過去に陽性例なし
32	陽性者なし	はい	いいえ
33	陽性者なし	はい	いいえ
34	陽性者なし	はい	いいえ
35	陽性者なし	はい	はい

フォローアップ事業の普及状況 集計

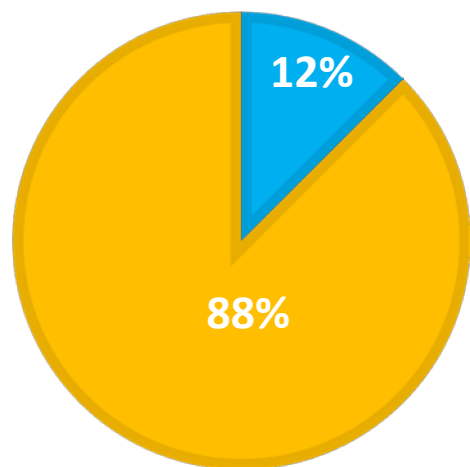
54自治体(52自治体より回答)	アンケート実施時期		自治体数 (前回比)
	2017年	2018年	
フォローアップ事業導入済み	12(22.2%)	18(33.3%)	+6
自治体主体	8	10	+2
県の事業を活用	4	8	+4
事業未導入だが受診勧奨はする	4	10	+6
陽性者なし(=いれば勧奨する)	?	7	

陽性者の有無	自治体数
陽性者あり	35
フォローアップ事業導入済み	18
事業未導入だが勧奨はする	10
勧奨しない	7
陽性者なし	17
不明	2
合計	54

陽性者がいる自治体の**51.4%**
でフォローアップ事業を導入

フォローアップ事業への同意取得のタイミング

88% (14/16) の自治体
フォローアップ事業への同意
は陽性判明後に取得



■ 受検時
■ 陽性判明後

同意取得のタイミング	自治体数
受検時	2
陽性判明後	14

様式第1 (医療機関用)

有効期限 平成 年 月 日
発行日 平成 年 月 日

愛知県肝炎ウイルス検査受診票 (医療機関用)

受付番号			
受診者氏名			
受診者住所			
受診者電話番号	() - ()	性別	男・女
受診者生年月日	昭和・平成 年 月 日	年齢	
検査項目	☐ B型肝炎 ☐ C型肝炎		

○受診対象者 (医療機関での検査を希望する者であって、次の①～③の全てに該当する者)

☐ ① 県内 (名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市を除く。) に居住している者

☐ ② 過去に肝炎ウイルス検査を受診したことがない者

☐ ③ 市町村が行う健康増進法に基づく肝炎ウイルス検査や職場の健康診断での肝炎ウイルス検査など他に肝炎ウイルス検査を受診する機会のない者

○検査理由

☐ a. 1972年以前に輸血を受けた。(B型) ☐ a'. 1992年以前に輸血を受けた。(C型)

☐ b. 長期に血液透析を受けている。

☐ c. 輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与された。

☐ d. eと同様にリスクを有する非加熱血液凝固因子製剤を投与された。

☐ e. フィブリノゲン製剤 (フィブリン糊としての使用を含む) を投与された。

☐ f. 大きな手術を受けた。

☐ g. 臓器移植を受けた。

☐ h. 薬物を濫用したか、または入れ墨をしている。

☐ i. ボディピアスを施している。

☐ j. その他 (過去に健康診断等で肝機能検査の異常を指摘されているにも関わらず、その後肝炎の検査を実施していないか、感染率の高い地域に住んでいる等。)

☐ k. 性行為 (B型)

☐ l. 過去に検査を受けたことがない。

肝炎ウイルス検査委託・協力医療機関 様
上記受診者の肝炎ウイルス検査を依頼します。

愛知県 保健所長 印

受診者署名欄 [肝炎検査陽性者フォローアップ事業の同意について、○印で選択してください。
なお、同意が得られない場合においても、肝炎ウイルス検査は受けられます。]

私は上記のとおり受診対象者に該当しますので、肝炎ウイルス検査を希望します。
また、愛知県肝炎検査陽性者フォローアップ事業について「同意します」「同意しません」

自 署 :

愛知県肝炎ウイルス検査結果票 (医療機関用)

○検査結果

B型肝炎ウイルス検査 (HBs抗原検査) 判定結果	1 陽性
	2 陰性
C型肝炎ウイルス検査 判定結果	1 「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定
	2 「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定
判定理由	①～③のいずれかを記入 ()

※判定理由
①HCV抗体検査高力価 ②HCV抗体検査中低力価・HCV核酸増幅検査陽性 ③HCV抗体検査中低力価・HCV

愛知県の様式
受検時に同意取得

受検時の同意取得は効果的

自治体4 フォローアップ同意率

	2015	2016	2017
HBV+HCV	21+21	26+20	5+9
陽性者合計	42	46	14
フォローアップ 同意者数	40	40	14
同意率	95.2%	87.0%	100%

肝炎(B型C型)検診票(受診者通知書)

肝炎検診では、B型C型のウイルス検査をします。検診の内容を理解し、納得した上で、必ず自署(サイン)し、受診してください。

検査結果については、医療機関を経て、市で保管されますが、プライバシーは厳守されます。

フリガナ 氏名 性別 受診年月日 平成 年 月 日

男 女

明・大 昭・平 年 月 日生 齢

電話番号 (任意のハフン名)

住所

肝炎検診の結果をお知らせします。「検査結果」とおりました。

B型「陽性」、C型「現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」の場合は、一度は専門医を受診しましょう。

(注意事項)

HBs抗原検査が陰性となった場合にも、身体のだるさ等の症状や肝機能異常を指摘された場合などには、必ず医師に相談してください。

また、日常生活の中では、C型肝炎ウイルス(HCV)に感染することはほとんどないことがわかっています。したがって、毎年くり返してC型肝炎ウイルス検査を受けなくても、現在のところ、下図に示す手順を踏んだ検査を1回受ければよいとされています。

なお、「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定された場合でも、C型肝炎ウイルス(HCV)以外の原因による肝炎になる可能性があること、検査後新たにC型肝炎ウイルス(HCV)に感染する場合(きわめてまれとされています)があること、検査による判定には限界があることなどもありますので、身体のだるさ等の症状や肝機能異常を指摘された場合には、必ず医師に相談してください。

は、B型及びC型肝炎ウイルス検査で陽性と判定された方に対して、フォローアップ事業を行っています。(詳細は裏面をご覧ください)

この事業について ☐ 同意します ☐ 同意しません (同意がなくても肝炎検診は受診できます)

検査結果

B型肝炎(HBs抗原検査) ① 陽性ですので、医療機関の受診を強くお勧めします ② 陰性です

C型肝炎(HCV抗体検査)

HCV抗体検査

高力価 中・低力価 陰性

HCV抗体陽性検査

では、B型及びC型肝炎ウイルス検査で陽性と判定された方に対して、フォローアップ事業を行っています。(詳細は裏面をご覧ください)

この事業について ☐ 同意します ☐ 同意しません (同意がなくても肝炎検診は受診できます)

可能性が高いです 医療機関の受診を強くお勧めします

いる可能性が低いです 今回検査を受けた日を覚えておきましょう。

対象者区分 感染不安のある人 (受診券なし) 節目年齢 (受診券あり)

負担金 整理番号 医療機関名・コードスタンプ

この検診票

自治体4の検診票

同意取得のタイミングと受診確認率

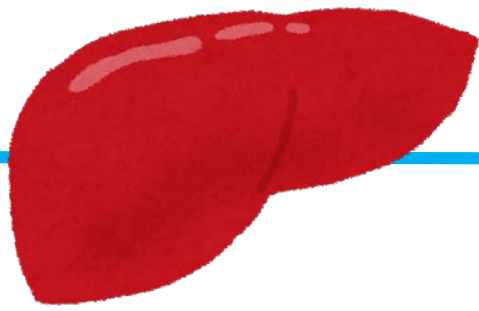
	受検時に同意取得 (2自治体)			陽性判明後に同意取得 (14自治体)		
	HCV	HBV	合計	HCV	HBV	合計
陽性者数	9	5	14	61	81	142
フォローアップ事業 同意者数	9	5	14	16	28	44
陽性者中の同意率	100%	100%	100%	26.2%	34.6%	31.0%
精密検査 受診者数	6	2	8	14	23	37
同意者中の受診確認率	66.7%	40%	57.1%	87.5%	82.1%	84.1%
陽性者中の受診確認率	66.7%	40%	57.1%	23.0%	28.4%	26.1%

フォローアップ事業への同意率 ↑ → 受診確認率 ↑
受検時の同意取得は効率的



自治体肝炎検査の実態調査 まとめ

- ・ 愛知県健康対策課とともに、2017年と2018年に自治体肝炎検査の実態を調査した。
- ・ フォローアップ事業未導入でも、陽性者の受診確認を行なう自治体も多い。
- ・ 事業への同意取得を検査受検時に行なうと同意率が上がり、陽性者の受診確認率改善につながる。
- ・ 問診票と一体化した同意書の導入を勧める。



お伝えしたいこと

- 自治体

愛知県下自治体の肝炎検査実態調査

- 病診連携

肝炎用診療情報提供書の運用と効果

- 職域

協会けんぽ愛知支部での肝炎検査促進

背景：非肝臓専門医へのインタビュー

対象：

- 非肝臓専門医 23名
(平均年齢 53.7歳)



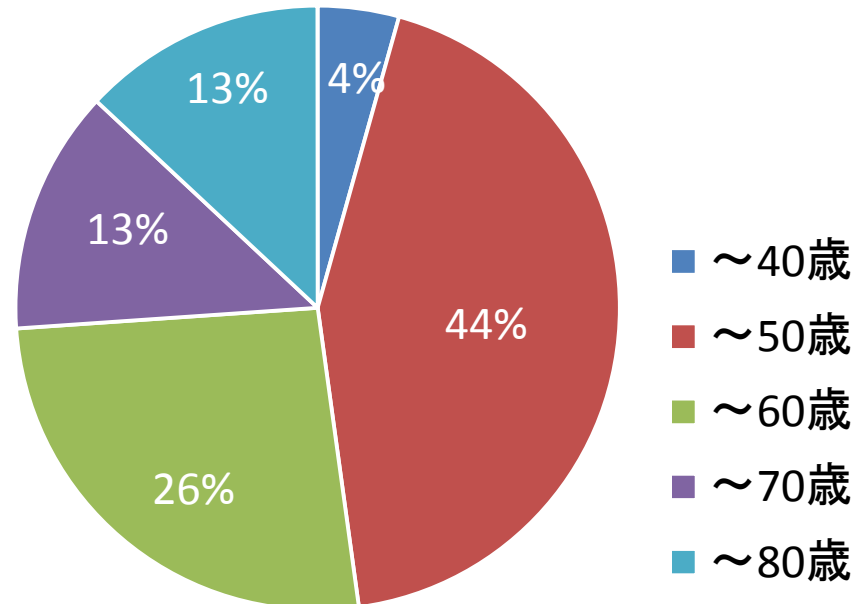
調査期間：

- 2017年2月～5月

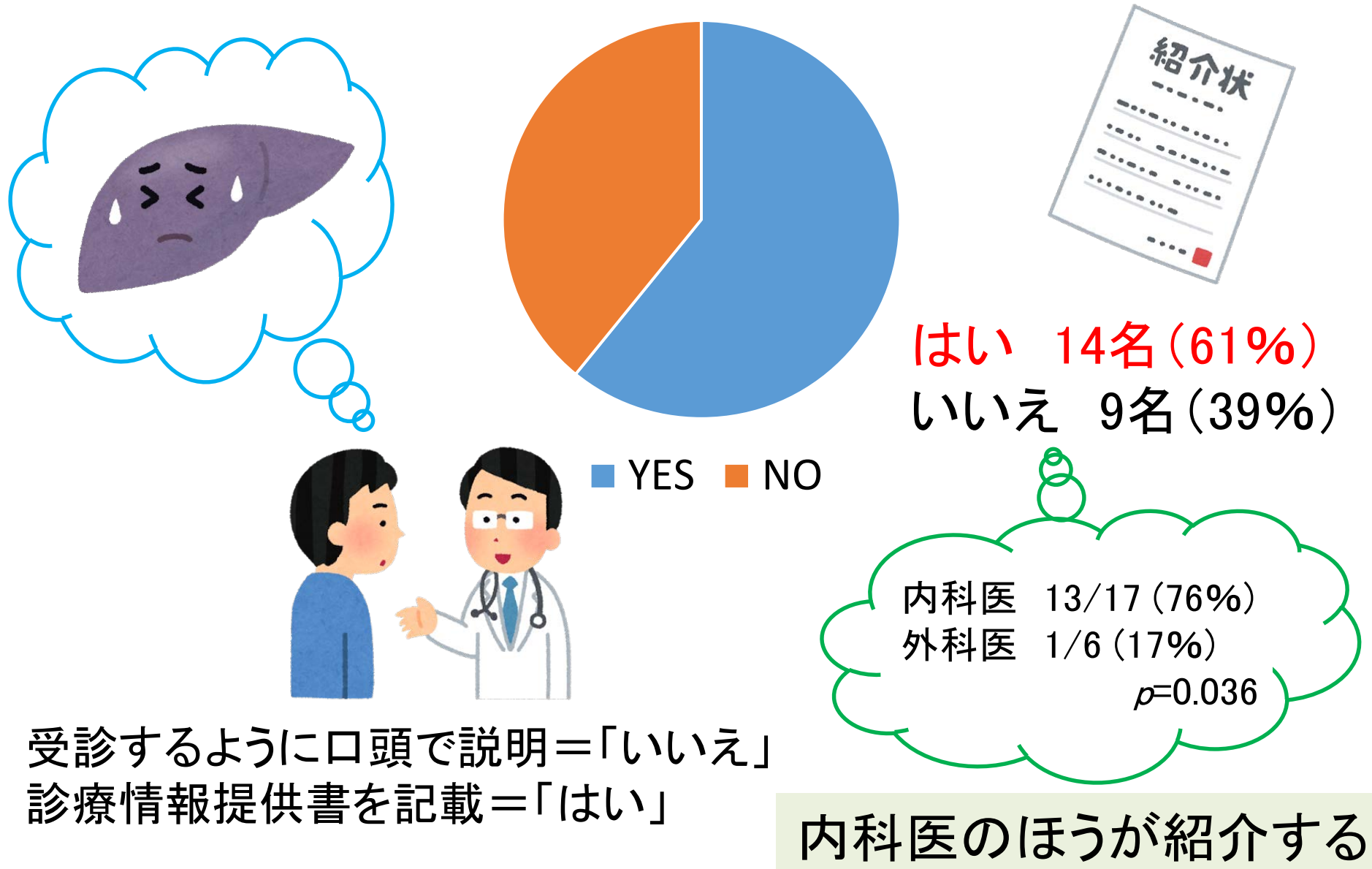
方法：

- 深層面接法
(depth interview)

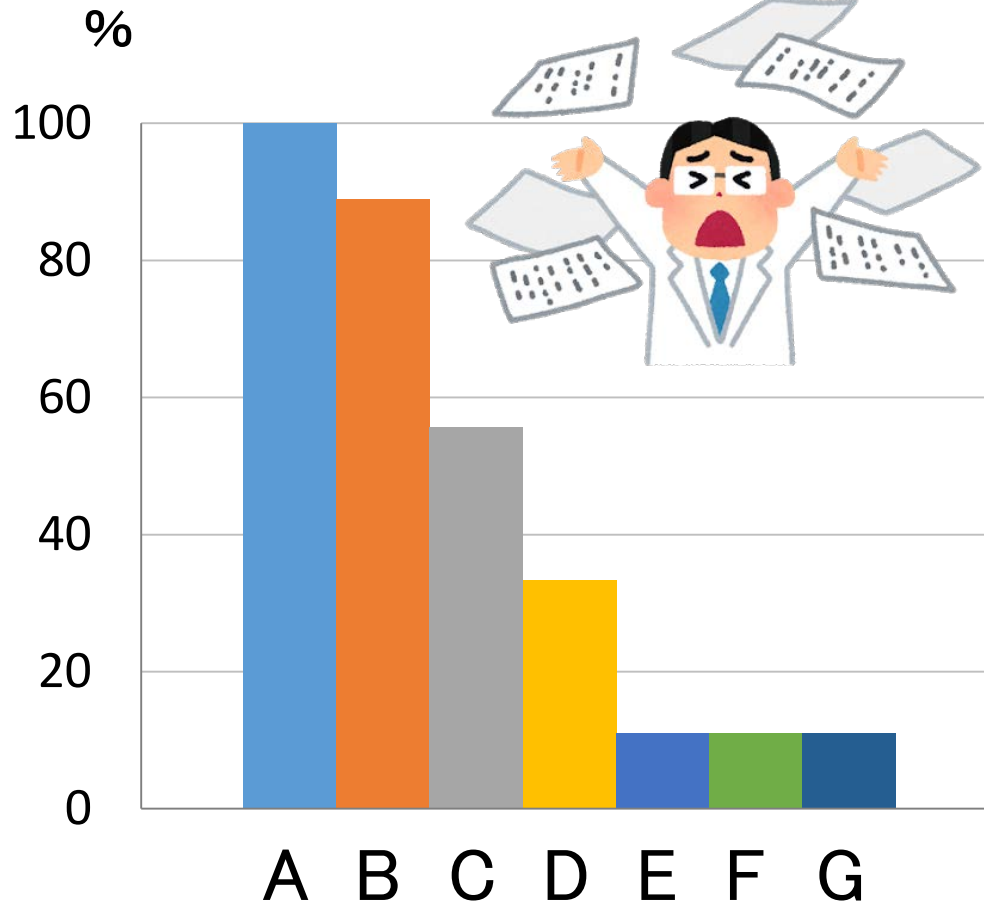
医師の年齢構成



B型肝炎を紹介しているか (n=23)



なぜ紹介しないのか(n=9) 複数回答



紹介しない理由

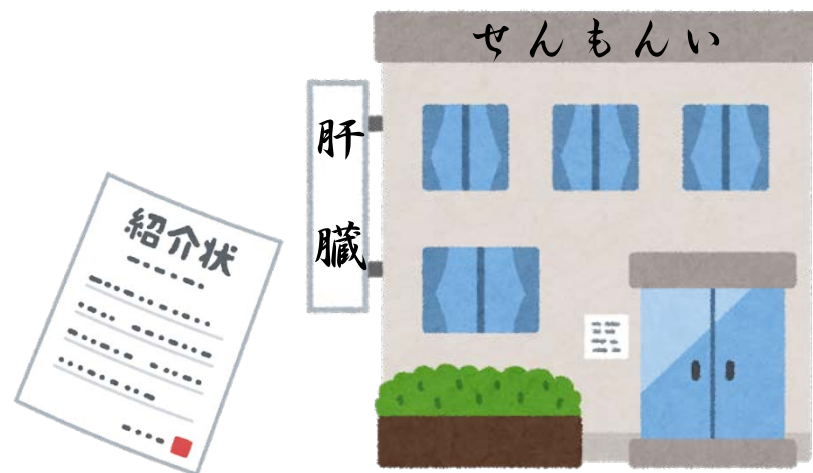
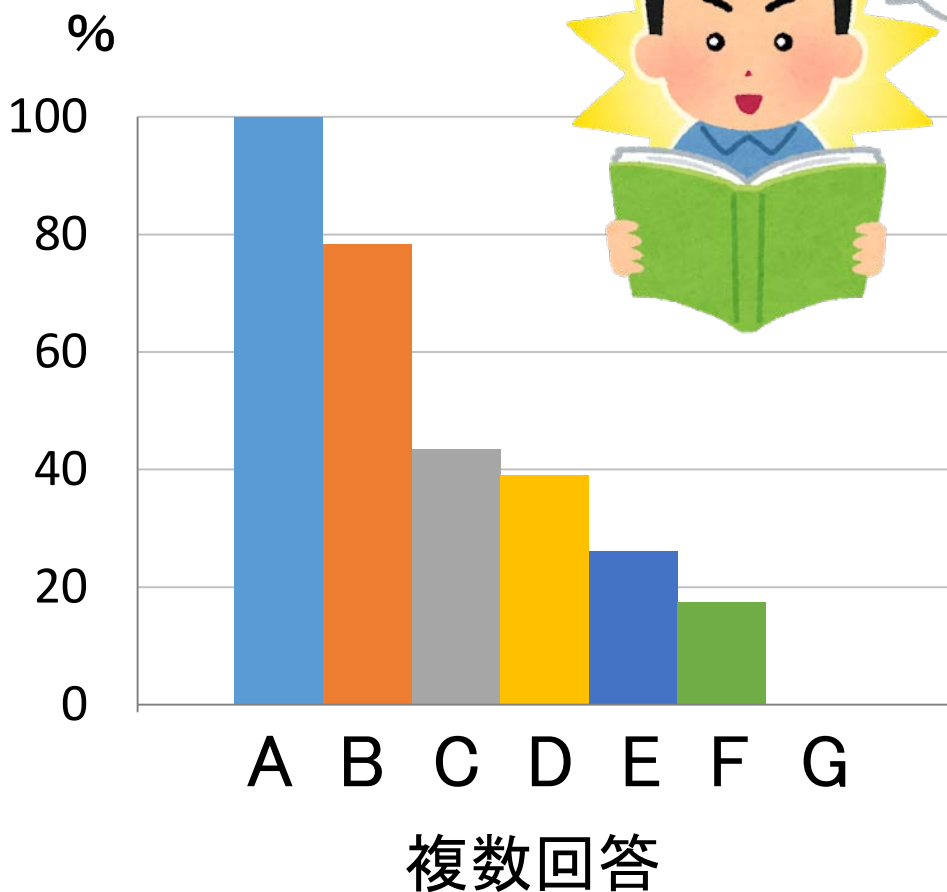
- A 忙しい(提供書を書く時間がない)
- B 面倒くさい・紹介方法がわからない
- C 今まで紹介しないでやってきた
- D 紹介先が分からない
- E B型肝炎をよく知っているつもり
- F 患者が紹介してもらいたがらない
- G 以前専門医に威張られてトラウマ



B型肝炎紹介率向上へのアイデア(n=23)

アイデア

- A 診療情報提供書のシンプル化
- B 分かりやすい診療予約制度
- C 併診体制の確立
- D 専門医からの具体的アドバイス
- E 分かりやすい資材
- F 専門医の態度改善
- G 勉強会・講演会



診療情報提供書とは？

様式(医科)の別紙様式11

(別紙様式11)

紹介先医療機関等名

担当医

科

殿

平成 年 月 日

紹介元医療機関の所在地及び名称
電話番号

医師氏名

印

患者氏名

患者住所

電話番号

生年月日

明・大・昭・平

年

月

日

(歳)

職業

性別 男 ・ 女

傷病名

紹介目的

既往歴及び家族歴

症状経過及び検査結果

治療経過

現在の処方

備 考

備考 1. 必要がある場合は続紙に記載して添付すること。

2. 必要がある場合は画像診断のフィルム、検査の記録を添付すること。

3. 紹介先が保険医療機関以外である場合は、紹介先医療機関等名の欄に紹介先保険薬局、市町村、保健所名等を記入すること。かつ、患者住所及び電話番号を必ず記入すること。

定義

紹介先・紹介元・患者情報
傷病名

紹介目的

既往歴および家族歴

症状経過および検査結果

治療経過

現在の処方

備考

条件が満たされていれば、
診療情報提供料(Ⅰ)250点
を算定できる

経過：肝炎用診療情報提供書の改変

名古屋市立大学病院
B型・C型肝炎用
診療情報提供書

診療予約申込票と一緒に
FAXしてください
FAX 052-858-7130
平日 8:30~19:00
土 8:30~12:30

紹介元医療機関の所在地および名称

記入日	年	月	日
医療機関名			
住所			
電話番号			
医師氏名	印		

フリガナ	性別	男・女	職業
患者氏名			
生年月日	西暦・大正・昭和・平成	年	月 日 (歳)
住所	電話番号		
病名	☐ B型肝炎 ☐ C型肝炎 ☐ その他・不明		
肝疾患への現在の処方	☐ 特になし ☐ 肝臓薬 (☐ 強力ネオミノファーゲンシー、 ☐ ウルソ) ☐ その他 ()		
既往歴・家族歴 合併症など			

検査結果 (検査済み項目の□欄に✓をいれてください)	(検査日)
「B型肝炎について」 ☐ HBs 抗原 陽性・陰性 ☐ HBs 抗体 陽性・陰性・未検 ☐ HBc 抗体 陽性・陰性・未検 ☐ HBe 抗原 陽性・陰性・未検 ☐ HBe 抗体 陽性・陰性・未検 ☐ HBV-DNA () log copies/mL・() IU/mL・陰性・未検	「C型肝炎について」 ☐ HCV 抗体 陽性・陰性 ☐ HCV-RNA () log IU/mL・陰性・未検 ☐ HCV コア抗原 陽性・陰性・未検
検査結果・画像等があれば添付してください	
紹介目的と今後の診療連携に関する希望 (希望する項目に✓をいれてください)	
☐ 名古屋市大での判断に任せる (自院への通院はどちらでもよい) ☐ 名古屋市大で肝臓の精密検査と治療 + 自院で肝臓 ☐ その他 ()	
備考 *受診時、お薬手帳を持参して	

検査結果記載
多すぎる

第1版
2017年8月～

名古屋市立大学病院
B型・C型肝炎用
診療情報提供書

簡略化!

検査結果	(検査日)
「B型肝炎」 HBs 抗原: 陽性・陰性	「C型肝炎」 HCV 抗体: 陽性・陰性
測定されていまして記載ください ☐ HBe 抗原: 陽性・陰性 ☐ HBV-DNA 定量: () log IU/mL・陰性 ☐ HCV-RNA 定量: () log IU/mL・陰性	

肝疾患への現在の処方	☐ 特になし ☐ 強力ネオミノファーゲンシー ☐ ウルソ ☐ その他 ()
既往歴・家族歴など	

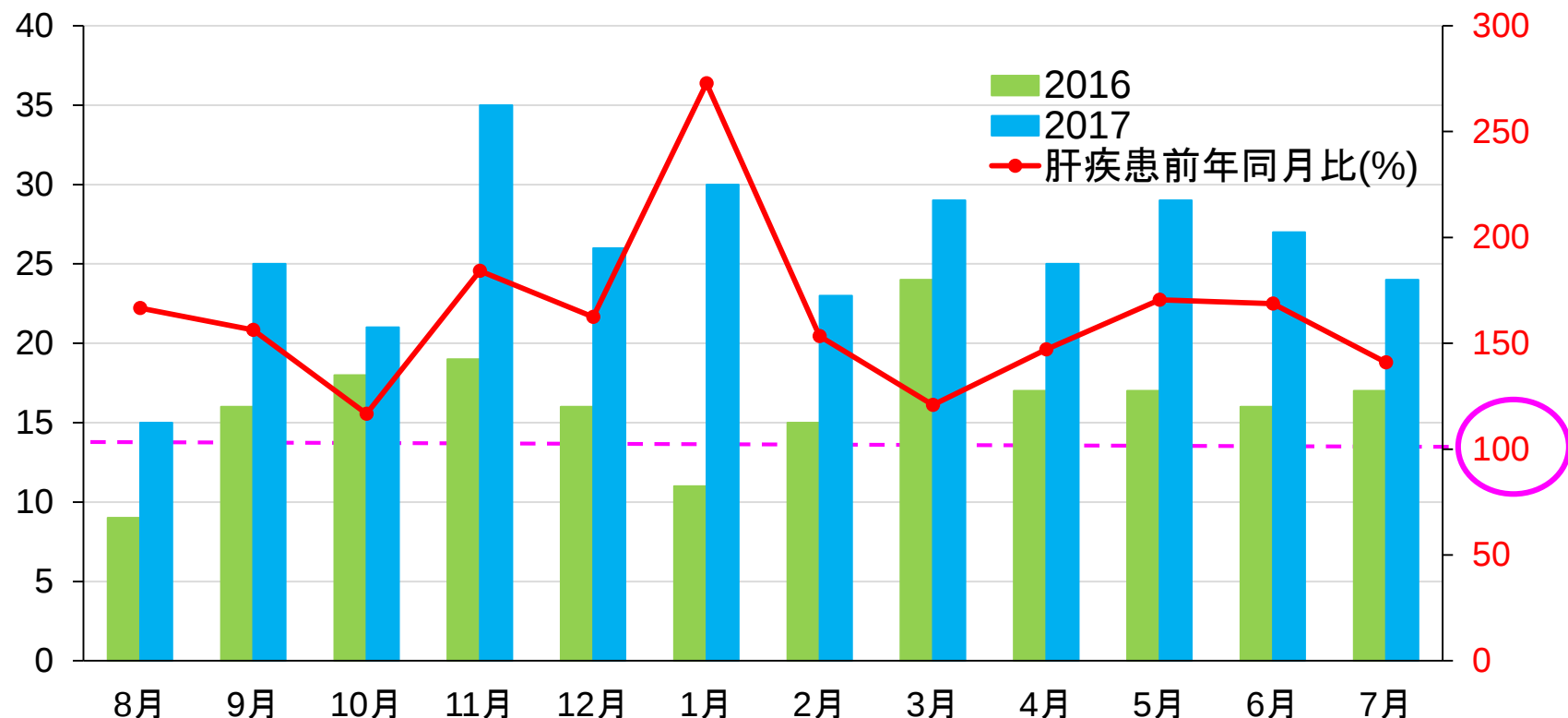
検査結果	(検査日)
「B型肝炎」 HBs 抗原: 陽性・陰性	「C型肝炎」 HCV 抗体: 陽性・陰性
測定されていまして記載ください ☐ HBe 抗原: 陽性・陰性 ☐ HBV-DNA 定量: () log IU/mL・陰性 ☐ HCV-RNA 定量: () log IU/mL・陰性	
今後の診療連携に関する希望	
☐ 名古屋市大での判断に任せる (自院への通院はどちらでもよい) ☐ 名古屋市大で肝臓の精密検査と治療 + 自院で肝臓以外の継続治療 (名古屋市大・自院両方へ通院) ☐ その他 ()	
備考	

改訂版
2018年4月～

名古屋市立大学病院 肝疾患紹介患者数

紹介者数(名)

紹介患者数前年同月比(%)



肝疾患紹介患者数

紹介患者数前年比(%)

2016年8月～2017年7月

2017年8月～2018年7月

195

310

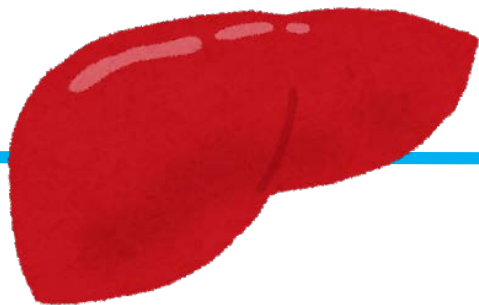
159.0%

紹介患者数 **1.6倍に増加！**

肝炎用診療情報提供書 まとめ

- 患者を紹介する際の負担を減らすために、肝炎用診療情報提供書を作成、導入した。
- システム導入後、紹介患者数は1.6倍に増えた。
- より簡略化したところ、内科以外からも紹介されるようになった。
- 全国11医療機関で運用を開始・検討されている。
- システムの普及と改良を目指す。





お伝えしたいこと

- 自治体

愛知県下自治体の肝炎検査実態調査

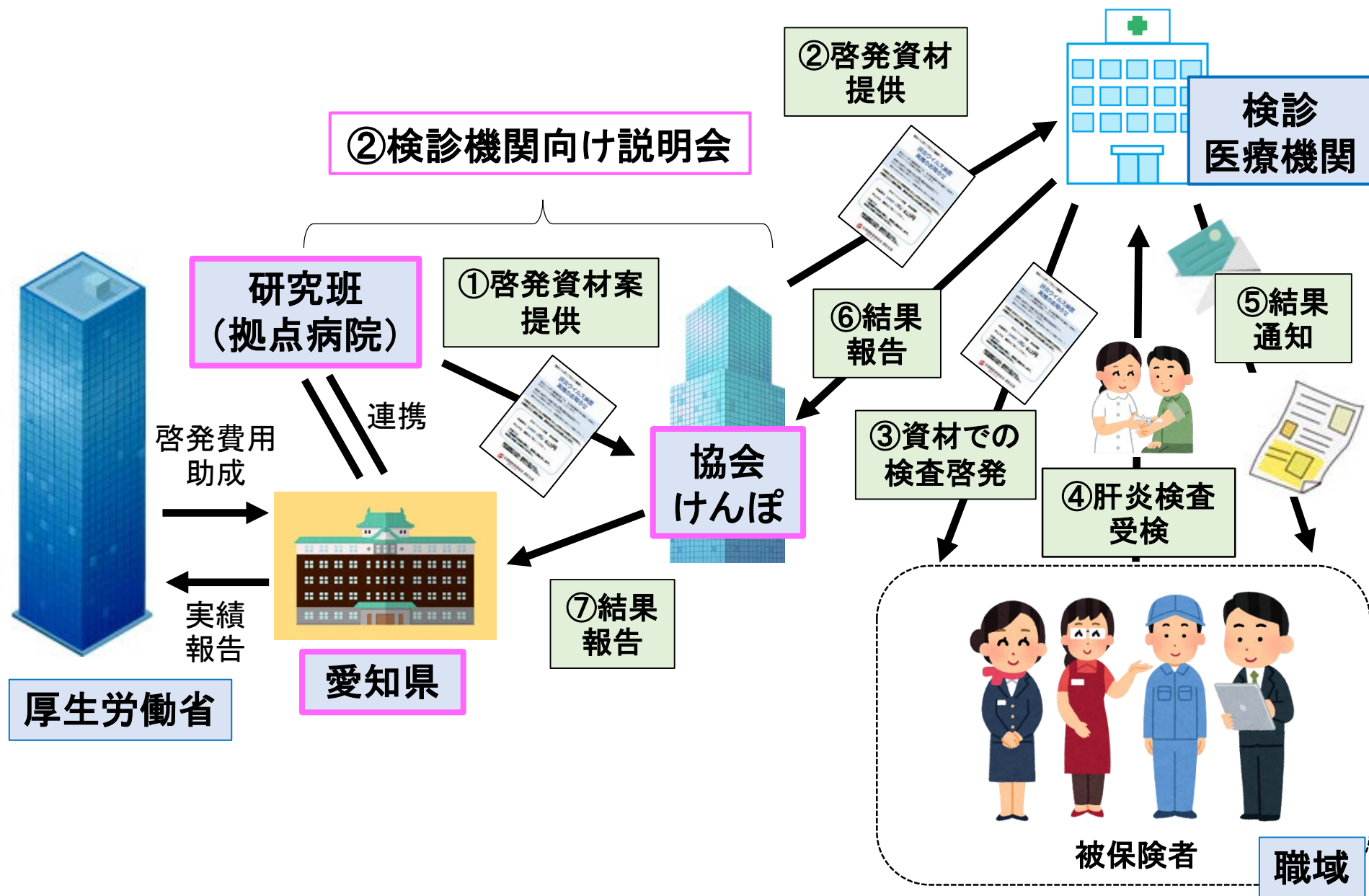
- 病診連携

肝炎用診療情報提供書の運用と効果

- 職域

協会けんぽ愛知支部での肝炎検査促進

職域肝炎検査促進 協会けんぽ愛知支部



協会けんぽ 愛知支部の受検勧奨チラシ

字が多い！

被保険者の皆様

肝炎ウイルス検査は お済みですか？

C型肝炎は、C型肝炎ウイルス（HCV）の感染によって起こる肝臓の病気です。肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ自覚症状が現れにくいので、つい見過ごしてしまいがちですが、感染したまま放置すると、本人が気付かないうちに肝硬変や肝がんへと進展する場合がありますので、「早期発見・早期治療」を行うことが重要です。

協会けんぽでは、過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがない被保険者の方を対象に、生活習慣病予防健診と併せて肝炎ウイルス検査*を実施しています。HCVは、輸血や手術の経験がない方でも感染している可能性がありますので、積極的に受診されることをお勧めします。

詳しくは、生活習慣病予防健診の実施機関窓口にお気軽にお問い合わせください。

* 検査は、C型と同時にB型の肝炎ウイルス検査も行っています。

対象者 次の①・②のどちらかに該当する方が受診できます。

- ① 協会けんぽの生活習慣病予防健診の一般健診を受診される方。
- ② 協会けんぽの生活習慣病予防健診の一般健診を受診された方のうち、健診結果において、GPTの値が36U/l以上であった方。

※ 過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。

検査費用 費用の70%を協会けんぽが補助します。

✓ 自己負担額は最高612円で受診できます。

申し込み方法

✓ 直接、健診機関の窓口へ提出してください。
(裏面が申込書になっています。)

C型及びB型肝炎に代表されるウイルス性肝炎は国内最大級の感染症ともいわれ、持続感染者は、C型が190万人～230万人、B型が110万人～140万人存在すると推定されています。肝炎ウイルスの感染経路は様々であり、本人の自覚なしに感染している可能性がありますので、まずは、検査を受けることが重要です。

2018年4月より開始

協会けんぽにご加入の皆様へ

肝炎ウイルス検査 実施のお知らせ

協会けんぽの健康診断では、生活習慣病予防健診と同時に、肝炎ウイルス検査を実施しております。

通常2,040円の検査が612円に
ぜひこの機会に受けてください。

(裏面のお申込方法については、

検診車で受検する
場合の注意

※過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。

※墓園(バス)健診の場合、事前のお申し込みが必要となります。

肝炎ウイルス検査 実施概要

検査費用：~~2,040円~~ → **612円**

申込方法：裏面をご記入ください。

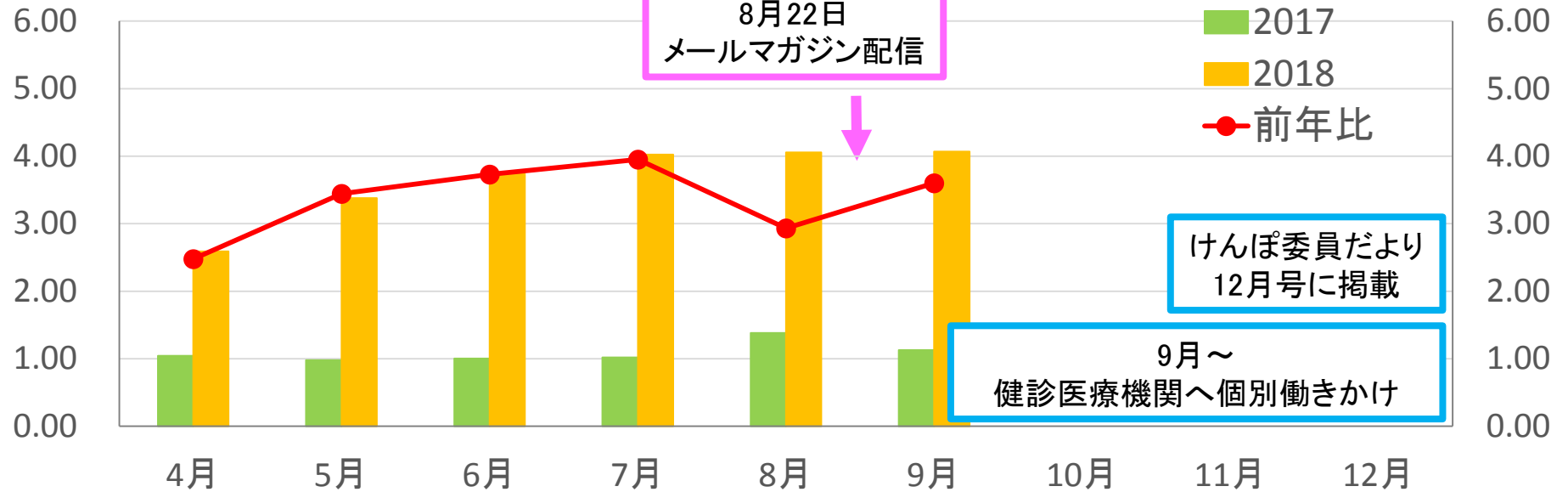
検査方法：
一般健診の採血の際に、同時に採血をします。
特別な検査は必要ありません。

検査を希望する方は、裏面をご記入の上、
一般健診受診の際に、受付にて提出ください。

肝炎検査受検率 4～9月

肝炎検査受検率(%)

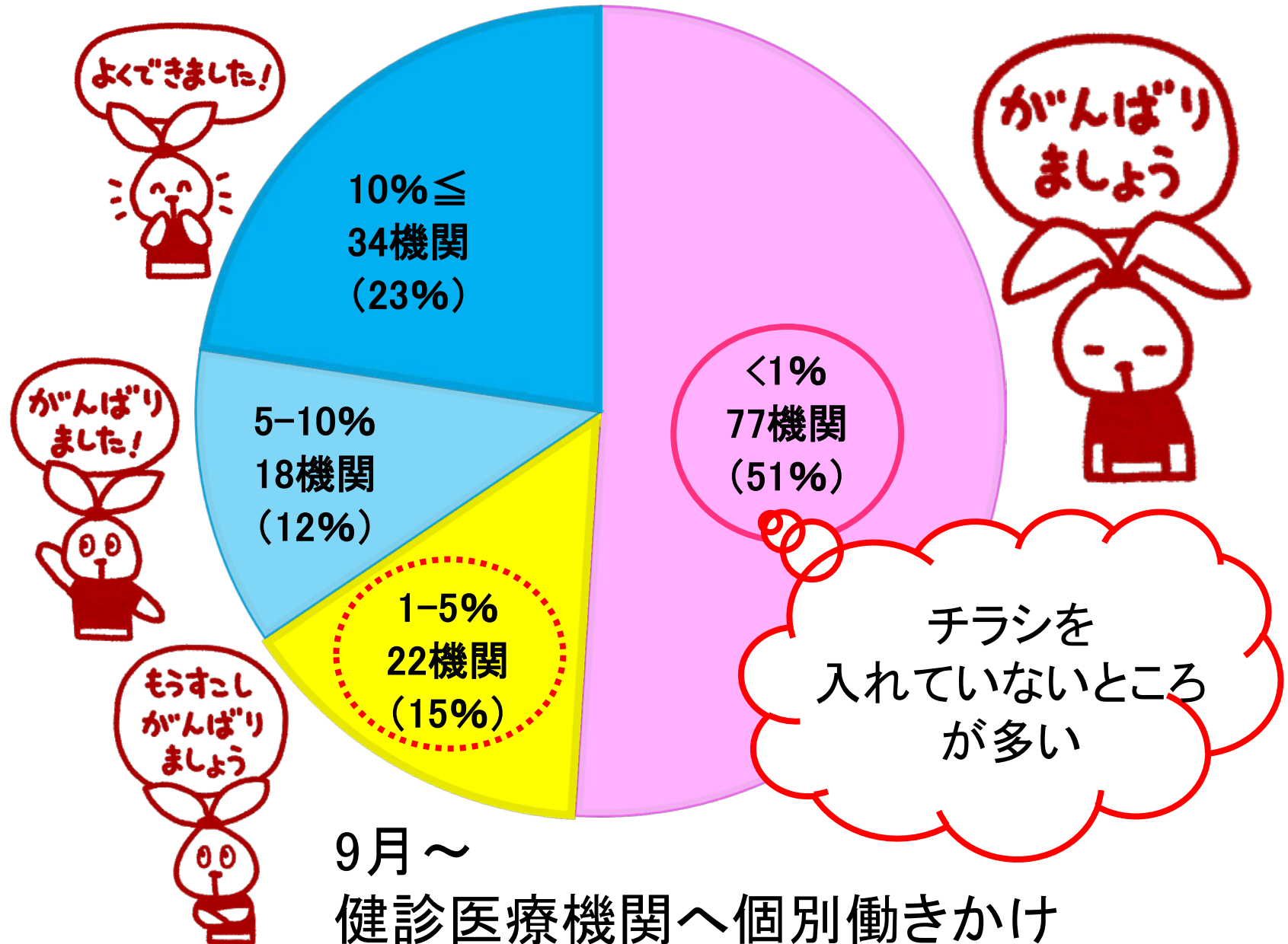
肝炎検査受検率前年比(倍)



	2017			2018			肝炎検査 受検率前年比 (倍)
	肝炎検査対象者数 (健診受診者数)	肝炎検査 受検者数	肝炎検査 受検率	肝炎検査対象者数 (健診受診者数)	肝炎検査 受検者数	肝炎検査 受検率	
total	243,925	2660	1.09	251,481	9353	3.72	3.41

受検者数 **3.4倍に増加!**

健診機関別 肝炎検査受検率 4～9月



協会けんぽ愛知支部 肝炎検査促進 まとめ

- ・ 2018年4月より、「簡略化したチラシ」による肝炎検査受検勧奨を開始した。
- ・ 開始後5か月間の肝炎検査受検率は、前年比3.4倍に増加した。
- ・ 8月のメールマガジン、12月の「けんぽ委員だより」に記事を掲載した。
- ・ 9月より医療機関ごとに働きかけを開始した。
- ・ 陽性者への受診勧奨を行なう予定である。



本日のメッセージ「紙1枚でできる！」

肝炎検査に関するアンケート（2017年度の状況をお教えてください）

自治体名・保健所名 _____ 現在の担当者ご芳名 _____
電話番号 _____ / eメールアドレス _____

Q1 肝炎検査実施件数と陽性者数をお教えてください

C型肝炎： _____ 件（陽性者 _____ 名） ・ B型肝炎： _____ 件（陽性者 _____ 名）

Q2 フォローアップ事業を行ないましたか？

自治体主体で行なった・県のフォローアップ事業を活用した・行なわなかった

Q3 フォローアップ事業に同意した陽性者数をお教えてください

C型肝炎：陽性者 _____ 名中 _____ 名 ・ B型肝炎：陽性者 _____ 名中 _____ 名

Q4 フォローアップ事業に同意した陽性者数のうち、精密検査を受診した人数をお教えてください

C型肝炎：同意者 _____ 名中 _____ 名 ・ B型肝炎：同意者 _____ 名中 _____ 名

Q5 陽性者へ受診勧奨を行ないましたか？行なった場合はどのような方法でしたか（手紙、電話、訪問など）？

行なった（方法： _____） ・ 行なわなかった

Q6 受診勧奨で受診しない陽性者へ再勧奨を行ないましたか？行なった場合はどのような方法でしたか（手紙、電話、訪問など）？

行なった（方法： _____） ・ 行なわなかった

Q7 フォローアップ事業への同意取得のタイミングと同意取得を行なった方をお教えてください

同意取得のタイミング…肝炎検査受検時 ・ 陽性判明後 ・ その他（ _____）
同意取得を行なった方…自治体の担当者 ・ 委託医療機関（医師） ・ その他（ _____）

Q8 今後新たに開始する予定の取り組み・事業などがありましたら教えてください

（ _____）
ご協力ください、ありがとうございました
連絡先など個人情報（愛知県・名古屋市立大学以外）にもれることはありません
アンケートへの回答は肝炎対策改善の目的にのみ使用させていただきます

名古屋大学病院

B型・C型肝炎用

診療情報提供書

診療予約申込書と一緒に
FAXしてください
FAX 052-858-7130
平日 8:30～19:00
土 8:30～12:30

紹介元医療機関の所在地および名称

記入日	年	月	日
医療機関名			
住所			
電話番号			
医師氏名			印

フリガナ		性別	男	女	職業	
患者氏名						
生年月日	西暦	大正	昭和	平成	年	月 日 (歳)
住所				電話番号		
病名	☐ B型肝炎 ☐ C型肝炎 ☐ その他・不明					
肝疾患への 現在の処方	☐ 特になし ☐ 強力ネオミノファゲンシー ☐ ロウルソ ☐ その他 ()					
既往歴・家族歴など						
検査結果	(検査日)					
「B型肝炎」			「C型肝炎」			
HBs抗原：陽性・陰性			HCV抗体：陽性・陰性			
測定されていたらご記載ください ☐ HBe抗原：陽性・陰性 ☐ HBV-DNA 定量： () log IU/mL ・ 陰性 ☐ HCV-RNA 定量： () log IU/mL ・ 陰性						
今後の診療連携に関する希望						
☐ 名古屋市での判断に任せる（自院への通院はどちらでもよい） ☐ 名古屋市で肝臓の精密検査と治療・自院で肝臓以外の継続治療 （名古屋市・自院両方へ通院） ☐ その他 ()						
備考						

協会けんぽにご加入の皆様へ

肝炎ウイルス検査 実施のお知らせ

協会けんぽの健康診断では、生活習慣病予防健診と同時に、
肝炎ウイルス検査を実施しております。

通常2,041円の検査が**612円で受けられます**ので、
ぜひこの機会に受けてください。

（費用のお支払方法については、一般健診受診時に受付にてご確認ください。）

※過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。

※集団（バス）健診の場合、事前のお申込みが必要となります。

肝炎ウイルス検査 実施概要

検査費用：2,041円  612円
※ 費用は協会けんぽが負担

申込方法：裏面をご記入ください。

検査方法：

一般健診の採血の際に、同時に採血をします。

特別な検査は必要ありません。

検査を希望する方は、裏面をご記入の上、
一般健診等診の際に、受付にご提出ください。

シンプルなチラシ

肝炎検査アンケート

肝炎用診療情報提供書

謝辞



- 愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課：
辻村眞利慧様、平山達也様、山本功様、長尾治様
- 名古屋市健康福祉局健康部感染症対策室：
近藤良祐様、東大貴様、黒田あい様
- 愛知県下自治体の皆様
- 愛知県の肝疾患診療連携拠点病院：
吉岡健太郎先生、米田政志先生、石上雅敏先生
川部直人先生、伊藤清顕先生
- 全国健康保険協会愛知支部保健グループ： 山本芳和様、北野喜弘様
- 豊田加茂薬剤師会： 浦野滋行先生、会員の先生方
- 厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服政策研究事業「職域等も含めた
肝炎ウイルス検査受検率向上と 陽性者の効率的なフォローアップシステムの
開発・実用化に向けた研究」：
是永匡紹先生、研究分担者の先生方、研究協力者の皆様
- 名古屋市立大学病院：
中央臨床検査部、肝・膵臓内科、肝疾患センター、肝疾患相談室